



第九たいむず *Beethoven*

No.48 2017.5.25 通刊1238号 担当 Todo

ホームページ: www.takasaki9.com メールアドレス: takasaki9@myad.jp

〒370-0863 高崎市聖石町9-13(赤羽方) TEL/FAX:027-322-0996 緊急 090-1828-8052(小野里)

先週の総会 & ミニコンサート & 練習お疲れ様でした。そして今日はメイコンサート直前、最後の練習です。出来田先生もご参加くださいます。しっかり仕上げましょう！

◆ メイコンサートについて

- * 10:30より発声練習を開始します。遅れる方はパートリーダーに申し出てください。
- * 団員用駐車場…音楽センター正面玄関に向かって左側から奥に入ってください。駐車場係がいますので指示に従って停めてください。台数が多い場合は詰込みになります。ご了承ください。
- * 控え室…女声 → 会議室 男声 → 楽屋
- * 昼食 …おにぎり2個と飲み物を団で用意します。(足りないと思われる方は各自でご用意ください。)
- * 衣装 …カルメン → 場面に応じた衣装
日本の歌 → 男声 黒のスーツ、白ワイシャツ、黒蝶ネクタイ、黒靴
女声 白長袖ブラウス、黒ロングスカート(足が隠れる長さ)、黒靴 (アクセサリ可)
- * チケットを当日受付に預けたい方は自分と相手のフルネーム、代金を戴く場合は「未代」、戴かない場合は「代済」と記入して、当日ソプラノ外處に預けてください。

◆ 来週はお休みです！発声式は6月8日です♪

メイコンサート後、発声式まで練習はありません。

6月8日からは第44回演奏会に向けての練習が始まります。楽譜は「第九」1,800円、「ハレルヤ・コーラス」860円で販売します。「イーゴリ公」の楽譜と「100万本のバラ」のCDについては団員登録を済ませた方にお渡しします。(今後入団手続きをされる方は その際にお渡しします。また、紛失等により2冊目以降の購入の場合は300円で販売します。)

◆ 6月8日は駐車料金の清算日です

所定の用紙に1回200円以上の領収書を5回分貼り、受付に提出してください。一律1,000円と交換します。1回の領収書が200円未満の場合はその領収書を取っておき、次回200円未満の領収書と一緒に2枚を1回分とします。清算日に忘れた方、お休みなどで5回分の領収書がない方は、次回清算日(7月6日)の清算になります。

◆ メイコンCD & DVD、写真 本日締切

メイコンサートのCDとDVDはそれぞれ代金1,000円を添えてお申込みください。CD・DVDはお申込みの数だけ制作致しますので、必ず本日中にお申し込みください。
写真は井田写真館様に撮影をお願いしています。お申し込みは6月です。

◆ 2017団員登録受付中です！(できるだけ早めに登録を済ませましょう)

新年度の団員登録の申込みを受付けています。

申込書に氏名・住所・メルアドなど全て記入の上、団費(17,000円)を添えて申込みください。

◆ たいむず題字「帯」を募集します 本日締切！

第44期「たいむず」のデザインを募集しています。データを団のアドレスに送信してください。

◆ アンケートにご協力ください

団員を増やすために、現団員の皆さまがどのようなきっかけで入団なさったかのアンケートを取らせていただくことになりました。無記名でけっこうです。ご協力をお願いします。

◆ 宮沢和史の旅する音楽：再び「島唄」のふるさとへ

02年夏。ぼくはアルゼンチンのマルチアーティスト、アルフレド・カセーロとともに沖縄の竹富島にいた。石垣島から船で10分。赤い瓦の伝統的な建物が美しいこの島では以前に「島唄」のビデオクリップを撮影したことがある。ぼくらは2人並んで海に浮かぶ月を眺めた。

翌日は沖縄本島のひめゆり平和祈念資料館に向かった。彼は、沖縄地上戦を生き延びたおばあさんの体験談に強い衝撃を受けたようだった。陽気な彼は黙っておばあさんの語りに耳を傾けた。最後はコザの民謡酒場。夜が更けるほどに泡盛を飲み、一緒に民謡を歌いながら、彼はぼくが「島唄」に込めた意味を全身で受け止めてくれた。

ぼくにとって沖縄は本当に大切な場所だ。多くの人々との出会いがあった。

自分で「島唄」を作っておきながら、「本土出身者のぼくがこの歌を歌っていいのか」と悩んだことがあった。その時、「音楽では魂までコピーしたら許される」という言葉でぼくの背中を押してくれた人がいた。「花」を始めとする多くの名曲で知られる喜納昌吉さんだった。

沖縄はまた、大人になって出会った「ふるさと」でもある。特に竹富島は「隠れ家」のような場所。島を歩いていると、おばあさんから「あんたかい、『島唄』を書いたのは」と声がかかったりする。ゆったりとした時間が流れる沖縄は、自分が「人間」という生き物であることを改めて教えてくれる。

みやざわ・かずふみ。66年生まれ。歌手
2005年9月01日 朝日新聞(朝刊)より

◆ ミニコンサートより



みんなの力でメイコンサートを成功させましょう！

